

## 平成30年度 佐賀県高等学校弓道新人大会実施要項

- 1 日程 女子 平成30年9月16日(日)  
男子 平成30年9月17日(月) ※(祝)敬老の日  
開場 8:00 公開練習 8:25~9:15 監督会議 9:30 選手集合 9:55 開会式  
競技開始 10:30頃 予選→(団体戦決勝進出チーム決定のための競射)→リーグ戦抽選→  
個人順位決定戦→個人表彰→団体戦決勝リーグ→閉会式

- 2 会場 佐賀県立唐津商業高等学校 弓道場(控室:両日とも剣道場のみ)

### 3 補助員割当

	準備	招集	記録	放送	的前	矢取り	片付け
女子	唐商	佐西	鹿島	致遠	小城	致遠・龍谷・武雄・敬徳	唐商
男子	唐商	早佐	唐工	武雄	伊高	清和・唐東・唐商・太良	唐商

本部補助……佐賀西 弁当……武雄

### 4 参加資格と制限

- (1) 今年度第1・2学年に在学中の者。
- (2) 1チームの編成は、選手5名・補欠2名以内・監督1名 計8名以内とする。
- (3) 申込み時点で選手5名に満たない場合は、個人戦への参加として出場を認める。
- (4) エントリーが5名以上で登録されていて、当日欠員が生じて5名でチームが構成できない時も3または4名で団体として認める。
- (5) 選手を重複して登録することは認めない。
- (6) 全日制・定時制の混合は認めない。また、同一学年での出場は1回限りとする。

## 5 競技方法

全日本弓道連盟競技規則および、全国・九州高等学校弓道競技大会規則による。競技は近的とし、団体戦、個人戦を行う。

### (1) 団体戦

#### ア 予選 ……立射

- (a) 各自四矢2立 計8射、1チーム計40射で行う。
- (b) 上位5チームを予選通過とする。同中の場合は、各自1射(1チーム5射)の競射を行う。
- (c) 監督または生徒1名が替弦・替矢を持って射場内に入ること。決勝も同様。

#### イ 決勝……坐射

- (a) 団体予選終了後、決勝リーグの組み合わせ抽選を行うので、予選通過チームは射場に集合すること。なお、試合順序は以下のとおりとするが、同一校から2チームの予選通過があった場合には、その試合が先に組まれるように配慮する。  
(○数字は試合順、数字はチーム番号、左側が第1射場を示す。)  
① 1×2    ② 3×4    ③ 5×1    ④ 2×3    ⑤ 4×5  
⑥ 1×3    ⑦ 2×4    ⑧ 3×5    ⑨ 4×1    ⑩ 5×2
- (b) 一人4射1チーム計20射の的中にて勝敗を決する。同中の場合は、ただちに替矢を用いて一人1射(1チーム5射)の競射を行い、勝敗が決するまで繰り返す。決勝では各自2本の替矢を用意すること。競射の1本目は替矢を使用する。
- (c) 勝数の多いチームから順位を決定する。勝数が同じ場合は、決勝リーグの総的中数(競射は含まない)によるが、それも同中の場合は、決定戦を行う。優勝決定戦及び九州大会出場権をかけた決定戦は一人4射(1チーム20射)とし、それも同中の時は一人1射の競射を行う。それ以外の順位決定戦は一人1射(1チーム5射)の同中競射を行う。

### (2) 個人戦

団体予選は個人戦を兼ね、的中順に5位までを決定する。同中の場合は競射で順位を決定する。優勝決定は射詰めとする。同時に不中者が複数名出た場合は遠近法で順位を決定する。ただし、九州大会出場権をかけた決定戦は再度射詰めを行う。つまり、3位を決定する時は遠近法ではなく、再度射詰めを行う。

#### 〈 例 〉

- 優勝者の決定は射詰め。
- 3・4位決定戦は九州大会出場がかかっているため再度射詰め。
- 3人で2～4位決定戦を行うときは射詰めですべて2・3位を決める。一人だけはずせば2・3位の決定は遠近。同時に2人がはずせば3・4位を決めるのは再度射詰め。

## 6 競技時間

- (1) 1チーム20射の行射時間は、予選を6分30秒、決勝は8分00秒とし、それぞれ30秒前に予鈴を鳴らす。
- (2) 競技時間(行射時間)は、進行係の「はじめ」の合図によって計測を始め、最後の射手の最後の離れまでとする。時間になったらブザーが鳴り始める。したがって、ブザーが鳴っている最中に離れた矢は時間オーバーとなる。
- (3) 制限時間を越えてからの的中はチームの的中としては認めず、個人の的中としてのみ計算する。(予選は赤色で表示)決勝では制限時間を越えた場合はそれ以降の行射を中止させることもある。
- (4) 同中競射は時間制限を設けないが、弦音打ち起こしより遅くならないこと。

## 7 選手の変更と交代

### (1)予選

#### ア 変更

競技開始前の監督会議時に口頭で変更を受け付ける。これによって決定した先発メンバーは1立終了まで交代できない。また、この時点で先発メンバーとなっていない者は、そのチームの補欠となる。

#### イ 交代

1立目終了後に補欠1人につき1回交代できる。朝の監督会議で補欠となった者の出場も認める。選手の交代は、監督または主将が、第3控（場外）に入る10分前までに、本部席に所定の用紙で届け出ること。

※同中競射に臨むときは予選2立目の立順から交代できない。

### (2)決勝

決勝リーグ進出チームは、補欠を含めて7人のうち5人で立を構成するものとする。よって、立順の変更・選手の交代は自由とする。

※同中競射に臨む際は交代できない。（同中競射も一試合の一部と考える。）決定戦は交代可。

## 8 表彰と九州大会出場権について

(1) 表彰：団体3位まで、個人5位までを表彰する。

(2) 九州大会出場権：この大会の団体第1位から第3位の学校(1校1チーム)、及び個人第1位から3位の選手に九州大会への出場権を与える。

(3) 九州大会の期日等：平成30年11月3日(土)～11月4日(日)

場所：早水公園体育文化センター 特設弓道場（都城市）

(4) 九州大会参加料の預かりについて：団体20,000円、個人2,000円を表彰式後お預かりしたいと思います。（必ずご準備下さい。）

## 9 参加申し込み

(1) 参加料 団体1チームにつき2,500円 個人1人につき500円 当日徴収します

(2) 申込先と締め切り 添付しています『新人大会申込書』にご記入の上、下記までお送り下さい。

Eメール [kasahara-daisuke@mail.saga-ed.jp](mailto:kasahara-daisuke@mail.saga-ed.jp) 鹿島高校 笠原 大輔 宛 **9月10日(月)必着**

※間違いを避けるため、空欄には斜線を引いておいてください。

※名前にはふりがなを記入してください。

※校長印の押印された申込書は大会当日、受付にてお渡し下さい。

## 10 その他注意事項

(1) 開会式には出場者全員矢道（雨天の場合は射場内）に集合すること。

(2) 同一チーム内での弓具の共有はできない。

(3) 昼食時間は設けない。

(4) 招集に遅れないようにすること。第3控の弓具点検に間に合わなければ、その射手のその立は失格とする。

(5) 前項4「参加資格と制限」及び7「選手の変更と交代」に違反した場合はそのチームは失格とする。

(6) 試合の秩序を乱すような行為をした場合には、失格の処置をとることもある。

(7) 試合中の応援は「よし」の発声または拍手にとどめる(競技規則17条)。また、フラッシュの使用は禁止する。これらのことは各校の応援者にも周知徹底のこと。

## 監督・選手の皆さんに連絡

- 一、替矢2本・替弦を忘れないようにしてください。
  
- 一、県内の大会においてはフラッシュの使用及びカメラ機能付き携帯電話での撮影はすべて禁止です。応援の生徒・保護者にもお伝え下さい。
  
- 一、巻藁練習は専用の巻藁矢（矢尻が椎の実）を使用してください。的前用の矢（板付き）は巻藁を痛め、矢が跳ね返るようになり大変危険ですので使用しないでください。
  
- 一、控え室が狭くてご迷惑をおかけします。弓・矢を横に並べるなどして一校で広く占有することはおやめください。
  
- 一、ゴミの持ち帰りを徹底してください。
  
- 一、貴重品の管理をよろしくお願いします。

佐賀県高体連弓道専門部